

# 数学

## 数学の力をつけるためのポイント

### ① 授業を大切に

○遅刻、忘れ物をしない。

○説明を聞くととき、ノートに書くとときの区別をつける。

先生の説明は集中して聴くこと。ノートはただ写すだけではなく、理解しながら書くこと。計算は途中の式もきちんと書くこと。

○わからないことは質問する。

説明を聞いてわからなかったことはそのままにしないで、班の人や先生に聞いてその日のうちに理解することが大事。

### ② 家庭学習をがんばる（復習を中心に！）

○計算練習を欠かさない。

なんと言っても計算は数学の問題を解くカギ。毎日の計算練習だけは欠かさないようにしましょう。「計算問題を10分間解く」、「その日解いた例題をもう一度家で解いてみる」など、少しでも数学を復習する時間をつくりましょう。

○計算の途中の式もきちんと書く。

どんな解き方をしたのか、計算の途中の式もきちんと書くことが大切。答えが間違っていたら、どこでどう間違えたかをチェックすることが力をつけるもとになります。

○いろいろな法則や用語の意味を正しく理解する。

数学では、法則（共通の約束事）が土台になっています。この約束事や用語の意味は正しく覚え、守らなければなりません。

○わからない点をそのままにしない。

数学は積み上げの教科で、学習したことがらをもとにして、その上に次の段階の学習が行われます。ですから、わからない点をそのままにしておくと、次のステップの学習内容もよけいにわからなくなります。わからないままに先へ進まないことが大切です。